

LDM-PS-NS

レーザーダイオード モジュール



主な特長

- レーザーパルスは 30 ps と短く、ナノ秒範囲で幅広く調整可能
- 特定の波長で 2 W を超えるピークパワー
- 最も一般的なスペクトル範囲をカバーする標準波長範囲
- 取り外し可能なファイバーピグテールまたは
固定ファイバー出力によるコリメートされた自由空間出力
- ns モジュールのパルス幅を 1 ~ 100 ns で調整可能
- 外部 TTL トリガー機能
- オンボードジェネレーターからは最大 30 MHz、
外部 TTL 信号ソースからは最大 60 MHz の繰り返し率
- 波長TECチューニング
- コンパクトサイズのコスト効率の高い設計:
105 mm × 70 mm × 25 mm
- ミニ USB インターフェース経由のコンピューター制御



パラメータ	ピコ秒	ナノ秒
波長*	405–1550 nm	
スペクトル幅*	<10 nm	
パルス繰り返し率	最大 30 MHz	最大 10 MHz
レーザートリガー	TTL	
光パルス幅*	< 150 ps	調節可能 1–100 ns
最小限のピーク電力	50–2000 Mw	100–2000 M
出力タイプ	FS/Fiber	

* レーザーダイオードにより異なります

仕様

分光法

- 蛍光寿命測定
- 時間分解分光法

レーザー物理学

- ファイバーレーザーおよびMOPAシステムのシーディング
- 単一光子の生成

レーザー イメージングと 3D レーザー スキャン

飛行時間実験

光タイムドメイン反射率測定法 (OTDR)

顕微鏡検査

- 時間分解フォトルミネッセンス
- 共焦点レーザー走査型顕微鏡
- 蛍光/燐光寿命イメージング顕微鏡

ピコ秒レーザーダイオードモジュール

型式	波長 ¹ , nm	スペクトル幅, nm	パルス幅, ps	最小ピーク電力 ² mW	パルス繰り返し率 ³ MHz	出力タイプ ⁴
ファブリペロー LD						
LDM-PS-405	405±5	<1	<100	300	30	FS/Fiber
LDM-PS-450	450±10	<2		180		
LDM-PS-520	520±10			100		
LDM-PS-635	635±5			200		
LDM-PS-660	660±5			350		
LDM-PS-780	785±5		<1	<120		400
LDM-PS-940	940±5	<1	<150	600		
LDM-PS-976	976±1	<100	2000			
LDM-PS-1064	1064±10	<5	<150	600		FS/Fiber
LDM-PS-1550	1550±20	<10	<150	600		FS/Fiber
単一周波数LD						
LDM-PS-1030S	1030±2	<0.1	<50	100	30	Fiber
LDM-PS-1064S	1064±2		<50	100		
LDM-PS-1064SH	1064±2		<150	500		
LDM-PS-1550S	1550±2		<30	50		

注記：

¹ ご要望に応じて他の波長も利用可能です。

² 信頼性が高く安全なダイオード動作のために最小限のピーク電力が保証されています。お客様のリスクにより、より高いピーク電力に達する可能性があります。

³ パルス繰り返し率は内蔵パルス発生器の場合です。TTL 同期入力を介して外部パルス発生器によって設定されるパルス繰り返しレートは最大 60 MHzです。

⁴ 光学性能は、FS 出力オプションとファイバー出力オプションの両方が利用可能な場合の、自由空間 (FS) 出力に対して示されています。自由空間出力を備えたモジュールには、光学性能が自由空間性能レベルの約 25% に低下する、取り外し可能なファイバー ピグテールが付属しています。

ナノ秒レーザーダイオードモジュール

型式	波長 ¹ , nm	スペクトル幅, nm	パルス幅, ns	最小ピーク電力 ² , mW	パルス繰り返し率 ³ , MHz	出力タイプ ⁴
ファブリペロー LD						
LDM-NS-405	405±5	<1	1-100	300	10	FS/Fiber
LDM-NS-450	450±10	<2		180		
LDM-NS-520	520±10			100		
LDM-NS-635	635±5			200		
LDM-NS-660	660±5			350		
LDM-NS-780	785±5	<1		400		
LDM-NS-940	940±5			600		
LDM-NS-976	976±2			2000		
LDM-NS-1064	1064±10	<5		600		FS/Fiber
LDM-NS-1550	1550±20	<10		600		FS/Fiber
単一周波数LD						
LDM-NS-1030S	1030±2	<0.1	1-100	100	10	Fiber
LDM-NS-1064S	1064±2			100		
LDM-NS-1064SH	1064±2			1500		
LDM-NS-1550S	1550±2			100		

注記：

- 1 ご希望に応じて他の波長も利用可能です。
- 2 信頼性が高く安全なダイオード動作のために最小限のピーク電力が保証されています。お客様のリスクにより、より高いピーク電力に達する可能性があります。
- 3 パルス繰り返し率は内蔵パルス発生器によって設定されます。各パルス持続時間の最大繰り返し率は 2% のデューティ サイクルによって制限されます。
- 4 光学性能は、FS 出力オプションとファイバー出力オプションの両方が利用可能な場合の、自由空間 (FS) 出力に対して示されています。自由空間出力を備えたモジュールには、光学性能が自由空間性能レベルの約 25% に低下する、取り外し可能なファイバー ピグテールが付属しています。

